

窓口・代金引換  
にて販売中

# 美術展等のチケット

1 会員それぞれ5枚まで

※数に限りがありますので、売切れの際はご了承ください  
※チケット購入後の払戻し不可 ※表示料金は税込

六本木開館10周年記念展

## フランス宮廷の磁器 セーヴル、創造の300年

会場:サントリー美術館(東京ミッドタウンガレリア3F) 11月22日~2018年1月28日

「セーヴル陶器都市」所蔵の貴重な名品によって、セーヴル磁器の華やかな魅力をご堪能いただけます。

▶開館時間 午前10時~午後6時 ※金・土曜日および11/22、1/7は午後8時まで開館 ※ただし12/29は午後6時まで  
※いずれも入館は閉館の30分前まで

▶休館日 火曜日(ただし、1/2・9・16・23は午後6時まで開館)、12/30~1/1

▶入館料 一般 990円(当日料金1,300円)

※中学生以下無料。 ※障害者手帳をお持ちの方は、ご本人と介護の方1名のみ無料。



マリー・アントワネットのための乳房のボウル  
(ランブイエの磁器場のためのセルヴィスより)  
ルイ・シモン・ボワソ、ジャン=ジャック・ラグルネ  
1787-88年 セーヴル陶磁都市  
Photo © RMN-Grand Palais  
(Sèvres, Cité de la céramique)  
/ Martine Beck-Coppola / distributed by AMF

## 没後40年 熊谷守一 生きるよろこび

会場:東京国立近代美術館 (竹橋)

12月1日~2018年3月21日

この展覧会は、最新の研究成果を踏まえて行われる、東京で久々の大回顧展です。《雨滴》(1961年、愛知県美術館 木村定三コレクション)、《猫》(1965年、同)といった代表作をはじめ、200点以上が一堂に会します。

▶開館時間 午前10時~午後5時  
※金・土曜日は午後8時まで ※入館は閉館の30分前まで

▶休館日 月曜日(ただし、1/8、2/12は開館)、12/28~1/1、1/9、2/13

▶入館料 一般 1,100円(当日料金1,400円)

※中学生以下は無料 ※障害者手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

※本展の観覧料金で入館当日に限り、同時開催の所蔵作品展「MOMATコレクション」もご覧いただけます。



熊谷守一《猫》  
1965年/愛知県美術館  
木村定三コレクション

神聖ローマ帝国皇帝

## ルドルフ2世の驚異の世界展

会場:Bunkamura ザ・ミュージアム(渋谷) 2018年1月6日~3月11日

ジュゼッペ・アルチンボルドを始め、ルドルフ2世が愛好した芸術家たちの作品を中心に、占星術や錬金術にも強い関心を示した皇帝の、時に魔術的とも言える魅力に満ちた芸術と科学の世界をご紹介します。

▶開館時間 午前10時~午後6時 ※金・土曜日は午後9時まで  
※いずれも入館は閉館の30分前まで

▶休館日 1/16、2/13

▶入館料 一般 1,250円(当日料金1,600円)

※障害者手帳をお持ちの方と介助者(1名)は割引になります。 詳細は窓口でお尋ねください。



ジュゼッペ・アルチンボルド  
《ウェルトゥムヌスとしての皇帝ルドルフ2世像》  
1591年、油彩・板、スウェーデンSkokloster Castle, Sweden

## ボストン美術館パリジェンヌ展 時代を映す女性たち

会場:世田谷美術館(用賀)

2018年1月13日~4月1日

本展では、ボストン美術館の所蔵品約120点によって、18世紀から20世紀のパリの文化を体現してきた女性たちの姿をご紹介します

▶開館時間 午前10時~午後6時  
※入場は閉館の30分前まで

▶休館日 月曜日(ただし、2/12は開館)、2/13

▶入館料 一般 1,150円(当日料金1,500円)

※障害者の方は500円。ただし小・中・高・大学生の障害者は無料、介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。 ※会期中1枚につき1名様1回限り有効。 ※本券の変更・払戻し・再発行は致しません。

※今後の諸事情により、開館日、開館時間等を変更する場合がございます。最新情報は、展示会公式サイトにてご確認ください。 <http://paris2017-18.jp/>

